



進路便り No.3

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

前期就業体験が始まりました。



★現場実習 (2・3年生)

3年生は5月17日(月)から最長4週間の間、就職活動としての実習を行っています。自己実現のための重要な実習になります。しっかりと準備を整え、自己管理を徹底しましょう。この実習を終えてもすぐに夏や秋の実習が控えています。内定・内々定をいただけるまで、何度も実習を重ねていきます。夢を実現するまで、あきらめずに頑張ってください。

2年生は5月31日(月)から最長2週間の現場実習が始まりました。2年生にとっては働く体験を通して自分自身の課題克服に向けて取り組む大切な機会です。設定した目標が達成できるように努力し、体調管理には十分気をつけましょう。

現場実習先の事業所には、実習生の指導や受け入れによる職場環境の調整等、大変な配慮をいただいています。あいさつや身だしなみ、真剣に作業に取り組むなど、最低限のマナーは必ず守ってください。ご家庭でもご指導いただけますようお願いいたします。

★校内実習

6月7日(月)から6月18日(金)までの2週間、校内実習を行います。5つの作業班に分かれ、様々な作業を通して「働く」ことを体験します。この間は校内が職場のような雰囲気になり、学科やHRも解体して各作業班でSHR等も行います。そのため特に初めて経験する1年生は、戸惑ってしまうことや普段の学校生活より疲れてしまうことが想定されます。しかし、そのような環境の中で体調管理や感情のコントロールをすることが社会に出るための重要な準備になります。

自分自身の生活を見直し、まずは2週間乗り切れるように努力しましょう。乗り切った時には「よくがんばった!」「よくやった!」と自分を褒めてあげて、達成感を感じてほしいと思います。また、校内実習で経験したことは必ず自分のためになります。自分のセールスポイントを見つけ、自己理解につなげていくことが大切です。

作業班と作業内容について

〈木工班〉 木製品の製作	〈家政班〉 委託製品の製作、ゆめみずき販売商品作り
〈委託作業班〉 会社からの委託作業、校舎内外の環境整備	〈ビルメンテナンス班〉 校内の清掃作業
〈環境園芸班〉 栽培管理、花壇整備、地域施設と植栽交流、 地域施設の芝生管理など	



【進路担当者から一言】□

「**凡事徹底 (ぼんじてってい)**」という言葉があります。

「**なんでもないような当たり前のことを徹底的に行う**」

という意味です。日常生活でいえば、「トイレの後に手を洗う」「食後に歯を磨く」などでしょうか。なんだ簡単じゃないか…と思う人もいるかもしれませんが、1回だけ行うことは簡単でも、毎回欠かさず確実に行うことは難しく、意識して継続することに意味があります。

就業体験でいえば、「報告・連絡・相談を行う」「時間を守る」などが挙げられます。現場実習や校内実習で迷った時には、この言葉を思い出して基本に立ち返ってみてください。

凡事徹底

1. 約束を守ること
2. きちんとした挨拶をすること
3. 目標を持つこと
4. 継続すること
5. 体調管理をすること